

# 小学校 算数の領域構成

# 第2学年「算数」シラバス

次の4領域です。

- 数と計算
- 量と測定
- 図形
- 数量関係

## 2年生の目標

- 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方についての理解を深めるとともに、加法及び減法についての理解を深め、用いることができるようにする。また、乗法の意味を理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- 具体物を用いた活動などを通して、長さや体積などの単位と測定について理解できるようにし、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- 具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。

## ★評価の観点

- ①「算数への関心・意欲・態度」  
数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもとにするとともに、知識や技能などを進んで用いようとする。  
→行動観察・ワークシート
- ②「数学的な考え方」  
→行動観察・ノート・テスト
- ③「数量や図形についての表現・処理」  
整数の計算が確実にできるとともに、ものの大きさを測定したり、ものの形を観察したり構成したりする。  
→行動観察・ワークシート・ノート・テスト
- ④「数量や図形についての知識・理解」  
数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の計算の意味及び量の単位と測定の意味を理解し、図形についての理解の基礎となる経験を重ねている。  
→行動観察・ノート・テスト

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	1. ひょうとグラフ	・ 簡単な事柄を分類整理してグラフや表のよさを理解していきます。
	2. 1000までの数	・ 1000までの数の構成書き方、読み方、大小、系列について学びます。
	3. たし算のひっ算	・ (2位数)+(1位数)の筆算のしかたについて学びます。
	4. ひき算のひっ算	・ (2位数)-(2,1位数)、(3位数)-(1,2位数)の筆算のしかたについて学びます。
	○三けたのたし算とひき算	・ 平面図形の構成と抽出をし、図形の基礎となる経験を豊かにします。
	5. いろいろな形	・ 何時、何時半、何時何分の時刻の読み方を学びます。
	6. 時間と時刻	・ 加法、減法の問題場面をテープ図等を使って理解します。
	7. たし算とひき算(1)	・ 長さについての単位を知り測定の意味について理解します。
後期	8. 長さ(1)	・ 長さについての単位を知り測定の意味について理解します。
	○かさ	・ かさの測定の意味と単位について学びます。
	9. かけ算(1)	・ 乗法の意味について理解しそれを用いることを学びます。
	10. かけ算(2)	・ 2～5の段の九九の構成を学びます。
	11. かけ算(3)	・ 乗数の変化による答えの求め方を学びます。
	12. かけ算(4)	・ 6～9の段、1の段の九九の構成を学びます。
	13. 長さ(2)	・ 乗数の変化による答えの求め方を学びます。
	14. 1000より大きい数	・ 九九表を見て乗法のきまりを発見します。
	15. 三角形と四角形	・ 長いものさしでの測定をします。
	○正方形・長方形・直角三角形	・ 10000までの数の構成、書き方、読み方、系列、大小について理解します。
○分数	・ 直線や三角形、四角形について知り、それらをかいたり作ったりします。	
16. たし算とひき算(2)	・ 簡単な分数について学びます。	
○はこの形	・ 加法、減法の相互関係に目を向け、逆算になる問題について学びます。	
17. 2年のまとめ		